



# むかい

## 学校教育目標

- ・かしこく ・やさしく
- ・たくましく ・なかよく

## 成 長

校長 川添 倫義

5月25日(水)、大谷口小学校の会場で、本校と大谷口小の親善バスケットボール大会が行われました。朝の出発式の時、6年生に登校時の正門で一緒にあいさつをしているアラジンのジーニー(ハンドパペット)を見せながら、「ジーニーは3つの願いを聞いてくれるよ。1組の勝利、2組の勝利、3組の勝利、バッチリだね!」と伝えました。その時の笑顔とは一変、試合中の向小の6年生は、全員がプレーに集中し、持てる力を遺憾なく発揮しました。結果、総合得点126対38、全ての試合(クラス)で勝利となりました。持ち前の運動神経と培ったチームワーク、そして日頃の学習や運動の成果だと思えます。閉会式で、両校の児童に「お互いの頑張りを尊敬し、喜べる人でいてほしい。」と伝えました。帰校後、試合中私の横で一緒に応援していたジーニーに、「ジーニーのおかげだよ。」と声をかけてくれた子がいました。ジーニーを見ると、「ぼくは魔法なんてかけてないよ。」と言っているようでした。

5月31日(火)に学校運営協議会を行いました。コミュニティ・スクール実施校として2年目となります。本校の保護者・地域・学校が一体となった協働活動である「あいさつ運動」は、今年度は本校の児童が進学する尾間木中学校や大谷口中学校の生徒さんが来校して一緒に挨拶してくれるようにと、現在学校間で連絡調整をしているところです。小学生・中学生・保護者・地域の方・教職員が一緒になった「あいさつ運動」、今から楽しみです。また、「中庭(光庭)の改善」については、わかばの会の方々を牽引して清掃やペイントを行っていくという案を出していただきました。いくつか提示していただいたイメージ画を見ていると、学年フロアのオープンスペースや校舎北側の廊下から、綺麗になった中庭(光庭)を眺めている子どもたちの様子が思い浮かびました。本日6月30日(木)に清掃を行い、7月9日(土)には、ベースとなる色塗りを行います。植栽のスペースについては、緑化ボランティアを募り、進めていく予定です。

6月26日(日)~28日(火)、5年生が福島県南会津郡に「自然の教室」へ行ってきました。今年から2年間、館岩少年自然の家が中規模改修工事の為、宿泊施設はさいたま市の保養施設である「ホテル南郷」を利用いたしました。フィールドワーク、キャンプファイヤー、スキー場のゲレンデを利用したトレッキング、宮床湿原散策、川魚さばきや焼き板体験、ナイトハイキング等の野外活動を自然の中で行うことができました。また、親元を離れての2泊3日の集団生活を通して、自分のことは自分でしっかり行える姿、友達と協力しながら活動する姿、困っている友達に声をかけ支え合う姿が見られ、学校に戻ってきた子どもたちはひとまわりもふたまわりも成長したように感じられました。自然の教室実施へのご理解、準備、朝早くの見送り、最終日のお出迎えをしていただきました保護者の皆様、そして館岩少年自然の家の職員の皆様、ホテル南郷の方々へ感謝いたします。この3日間で自立への成長を見せてくれた5年生のこれからの活躍が楽しみです。

校舎南側の庭では、ひまわりがぐんぐんと丈を伸ばしています。緑のカーテンのゴーヤや1年生が育てている朝顔の蔓もずいぶん伸びてきました。日差しも一段とまぶしさを増しています。